

陸上自衛隊武山駐屯地UH-1ヘリ体験搭乗 「ヘリのパイロットに、ますますなりたくなった！」

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 平原一陸尉）は、11月28日（土）、陸上自衛隊武山駐屯地で実施されたUH-1体験搭乗に募集対象者を案内した。

当日は、神奈川県横須賀地方の天候は快晴で絶好のフライト日和となり、神奈川から36名が参加した。現地に到着すると、感染症対策処置をしながら受付をした後、担当者から体験搭乗に関する概要と安全教育などの説明を受けた。

そしてグループ別にフライトが実施され、約20分の搭乗を終え「青空に富士山、相模湾、城ヶ島も良く見えて、最高の景色でした」と興奮気味に語る対象者もいた。

その後、担当広報官から個別に自衛官採用について約30分の説明を受けた後、それぞれ帰路に着いた。車の中で対象者からは「今回のヘリ体験搭乗を通じて、ヘリのパイロットに益々なりたくなった」、親御さんからは「子供が4人いるが、皆立派な自衛官になって欲しい」など、広報官にとって今後のつなぎ広報に期待が持てる話を聞けて、このイベントは成功裏に終了した。

横浜中央募集案内所は「今後もこのようなつなぎ広報に対象者を案内し、年度募集目標の達成は勿論のこと、将来の自衛官募集にも貢献していきたい」としている。



神奈川からの参加者全員で記念撮影



参加者した寺園親子（左）と担当の廣森広報官（右）

一人でも多くの合格者を！

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 平原一陸尉）は、11月30日（月）、横浜市のハローワーク（中区）で自衛官採用制度説明会を実施した。これは本年7月からハローワーク内の会議室を借りて、毎月1回の説明会を実施しているもので今年5回目になる。説明会を実施していることを来所者に広く伝えるため、HPで告知するとともに説明会場入口付近に案内ポスターを掲示した。また普段からリーフレット等も設置させてもらっている。

今回は更に自衛官採用のDVDを放映し、ネット広報で話題となった「ソレ、誤解ですから！」などを説明中に放映し、各種手続きに訪れた人達に自衛隊存在を更にPRした。こうした説明会を通して、ハローワーク担当者との連携は益々深まっており、こちらの要望を常に前向きに受け取っていただき、説明を聞いてみたいという対象者の存在も担当者から確認できたところである。

横浜中央募集案内所は、「今後もハローワークとの連携を密にしながら、説明会への参加者を粘り強く獲得し、募集成果につないでいきたい」としている。



ハローワークの長野氏（左）と、担当広報官の赤間2曹